

6月は環境月間です

6月5日は環境の日です。これは、1972年6月5日からストックホルムで開催された「国際人間環境会議」を記念して定められたものです。国連では、6月5日を「世界環境デー」と定めており、日本では「環境基本法」（平成5年）で「環境の日」を定めています。平成3年度から6月の1か月間を「環境月間」としています。

現在、地球温暖化が世界的に大問題となっていることに加え、大震災の影響により、より一層の節電が求められています。これまでの生活を見直し、より地球に環境にやさしい暮らしを目指してみてはいかがでしょうか。

小さなことから、できることからはじめましょう！

節電のひそい

●エアコンの設定温度を見直す

これから暑い時期を迎え、エアコンなどの使用が増えていきます。設定温度を1℃控えるだけで、多くの削減効果が期待できます。

家庭では、人がいない部屋のエアコンをこまめに止めることも大切です。会社などでは設定温度を変えることは、

一人ではなかなかできませんが、周りの人とともに、エアコンの温度に対する意識を高めましょう。

●冷蔵庫

冷蔵強度を強から中に変更したときの省エネ効果は、平均で11%です。このとき冷蔵庫温度は1〜2℃、冷凍庫温度は2〜2.5℃上昇します。また、冷蔵庫いっぱい詰めた場合、詰め込み直後の電力を平均で8%削減できます。

●パソコン及びインターネット接続機器

パソコンを使用しないときにコンセントを抜くとデスクトップで、14%、ノートブックパソコンで24%それぞれ省エネになります。

インターネット接続機器を使用する場合、パソコン使用時のみ電源を入れると9割以上の省エネとなります。

●照明（60W形電球型蛍光灯、白熱電球の場合）

立ち上がりの影響による消費電力量増加は非常に小さく、

再点灯までの時間が1分でも消灯すれば省エネとなります。

●ガス温水機器、TV等映像、音響機器など

家庭の消費電力量のうち、6%が待機電力消費です。このうちガス温水機器などの給湯機器の待機電力消費が約30%占め、またパソコンなどのほか、テレビやHDD/DVDプレーヤーなど映像、音響機器の待機消費電力も約25%を占めます。こうした給湯機器、映像、音響機器についても使用するときだけ電源を入れるようにすると大きな省エネ効果があります。

●蛇口はこまめに閉めましょう

水道水をつくるのにも下水を処理するのにも電気が必要です。シャワー1分で使う水は約10リットルです。こまめに蛇口を閉めるよう心がけましょう。

●コンセントからプラグをこまめに抜きましょう

使っていない電気製品はコンセントからプラグを抜いて、電力の消費を防ぎましょう。スイッチ付きコンセントがあるとより便利です。

環境にやさしい行動は他にもたくさんあります

●車のアイドリングをなくしましょう

エンジンをかけたまま停車すると、その分ガソリンを消費し、温室効果ガスも排出されます。1分以上の停車を目安に、エンジンを切るよう心がけましょう。

●買い物はマイバックで

レジ袋の過剰な使用から、繰り返し利用できるマイバックの使用に切り替えることで、ごみの削減や、CO₂などの温室効果ガスの削減、レジ袋の原料となる原油の節約につながります。買い物には、繰り返し使えるマイバックを持参しましょう。



今年の夏は、家庭や会社で緑のカーテンに挑戦してみませんか！

●緑のカーテンとは・・・

窓のそばにネットなどを設置し、そこにゴーヤやアサガオなどのつる性の植物をはわせます。窓から入り込む強い日差しを遮ることで、室内の気温上昇を抑えてくれる自然のカーテンです。見た目も涼しく感じられ、冷房の使用を抑えることができ、節電や地球温暖化の防止に役立ちます。

●緑のカーテンを設置すると・・・

窓から差し込む日差しは大きな熱エネルギーを持っており、室内はとても熱くなります。緑のカーテンは、かなりの割合でその光を遮ってくれ



●役場庁舎では毎年緑のカーテンを実施しています。

役場庁舎の南側と西側にゴーヤやきゅうりなどのつる植物を今年も植えます。

平成19年から取り組みを実施し、今年で5年目になります。前年に収穫された作物から採取された種を5月に植え、毎日水をやり育てています。

7月下旬から9月にかけては庁舎南側のほぼ全面が植物で覆われ、太陽の光が大幅に遮られています。カーテンの内側では気温が10℃低くなる日もあり、冷房運転の削減に役立っています。

省エネ家計簿（環境家計簿）を利用してみませんか？

●省エネ家計簿とは・・・

地球温暖化の主な原因となるCO₂排出量を計算できる家計簿です。記入方法は簡単です。電気や水道、ガスなどの金額と使用量を記入するだけです。家族で省エネを実践して、前月の金額とCO₂排出量を比較できます。目にみえて省エネの効果が確認できます。



また、自宅の省エネの効果を確認するだけでなく、6月に一度、データを環境防災課に提出してください。開成町で省エネ家計簿を利用している世帯の平均値をデータ化し返却します。これにより、自宅の省エネへの取り組み状況が確認できます。

省エネ家計簿は、環境防災課窓口でお配りしています。またホームページ「くらしのガイド」↓「生活・環境」からもダウンロードできます。

<http://www.town.kaisei.kanagawa.jp/>

環境防災課

☎ 84-0314